高商連ニュース

高知県商工団体連合会 NO.993(53-20)
〒780-8035 高知市河ノ瀬町33
TEL088-832-4838 FAX088-832-3126
Eメール kosyoren@citrus.ocn.ne.jp
ホームページ http://kosyoren.web.fc2.com/
このニュースはホームページでもご覧になれます

申告対策・新しいコロナ支援策を知らせて「相談は民商へ」の声かけを広めましょう

チラシ折込に電話25件

高知新聞（1月24日、高知市以外）、赤旗日曜版（2月6日）に民商チラシを折り込み、25件の問い合わせが寄せられています。多くが、事業復活支援金や税金（申告）について。中には「インボイスってなんですか」という問い合わせも。

2月7日から高知市内周辺部を中心に、ポスティングも始まりました。

高知民商は、昨年を上回る7人の新入会員。全部が申告相談です。（詳報は次号で）

県の新しいコロナ支援策も始まり、「まん延防止適用」になれば、追加支援策も出てくると思われます。

「申告、コロナ対策は民商で」の声を広めましょう

■2022年 春の運動

2/6 現在	拡大					成果会員
	読者	会員	共済	婦人	青年	
安芸	1	0	0	0	0	1
香美郡	3	1	2	0	0	3
南国	4	0	1	0	0	2
高知	10	7	1	1	0	4
仁淀川	0	0	0	0	0	0
須崎	2	1	1	0	0	1
中村	1	2	1	0	0	3
計	21	11	6	1	0	14

成果会員：読者か会員を拡大した会員(紹介含む)

コロナ支援策

国の事業復活支援金 個人・最大５０万円 法人・最大２５０万円
県の臨時給付金 最大２５万円
県の雇用維持臨時支援金 社会保険料事業主負担分の一部を補助
県のあんしん会食追加応援金 １店舗１０万円

相談は民商への声かけをすすめましょう！

参議院選挙
6月23日・公示
7月10日・投票

「マツケンでいこう」の声を広げましょう

立民 高知主導で候補人選

徳島側断念「月内に結論」

2/2 高新 2022参院選 高知 徳島

立憲民主党の高知、徳島両県連は1日、今夏の参院選徳島・高知選挙区の候補者について、徳島主導で行っていた人選を高知主導に切り替える方針を確認した。徳島側が擁立を断念したためで、高知県連は「今月中には結論を出したい」としている。

両県連は昨年12月から候補者について協議。徳島・高知の合区で行われた過去2回の選挙では、2016年が徳島、19年は高知を地盤とする候補が野党統一候補として出馬した経緯を踏まえ、今回はまず徳島側が人選を進め、1月中に結論を出すとしていた。

この日、両県連の幹部が徳島・東みよし町内で協議。長尾和明・高知県連幹事長によると、徳島側から「候補擁立に至らなかった。高知側で探してほしい」などと報告があったという。

野党共闘を巡る各党の協議については、長尾幹事長は「まずは党内で候補者の選定を進めるのが優先。その後に野党間で話し合いたい」と話した。

同選挙区では、自民党が徳島を地盤とする現職の中西祐介氏＝当選2回＝を公認。高知県連が「県代表」とした高知県議の梶原大介氏は、比例代表で公認された。（浜崎達朗）

2月2日・3日の高知新聞で、高知・徳島合区の参議院選挙の候補者について、「高知主導で」と報道されました。

高知憲法アクションはすでに、「松本けんじさん(マツケン)を候補者に」と確認しています。

「参院選はマツケンでいこう」の声を広げ、早期の候補者決定を求めていきましょう。

松本けんじさん(マツケン)は、2019年の参議院選挙、県知事選挙で野党共同候補として戦いました。知事選挙は県外民商から50万円を超すカンパが寄せられるなど、全国注視の戦いに。候補者決定からわずか1ヶ月の超短期決戦の中、得票率39・1％の激戦となりました。

連合支援「地域事情重視」

事務局長 高知市で会見

2/3 高新 2022参院選 高知 徳島

連合の清水秀行事務局長が2日、連合四国ブロック代表者会議のため来高。高知市内で記者会見し、今夏の参院選で支援する候補について「地域事情を重視する」との考えを説明した。

立憲民主党、国民民主党の最大の支援組織の連合は、1月下旬にまとめた参院選基本方針の素案で、共産党と連携する候補者を推薦しない意向を盛り込んだ。

清水事務局長は、連合高知を含めて地方側から柔軟な対応を求める声があることを踏まえ、「地方組織から状況や支援態勢を十分聞く」と説明。併せて、1人区では野党候補が一本化されることが望ましいとして「まずは立民、国民でしっかり調整した上で、共産を含む他の野党と調整を行ってほしい」と述べた。（大山泰志）

野党共闘路線の維持と強化を求めます！

無料法律相談会（第8回）2月24日(木) 午後1時30分～3時30分

〇相談時間は1人(組)30分を予定。〇事前申し込みは各民商事務局に。〇リモートでの相談も可能です。